

海外旅行情報サイト「リスヴェル」
「イリノイ州ルート66の旅 時空を超えるオールドハイウェイ」を特集
～ 出発地点のシカゴからチェイン・オブ・ロックス橋までの名所を紹介～



海外旅行情報サイト「リスヴェル (RISVEL)」は、イリノイ州政府観光局とハーツレンタカーの協賛を得て、旅の扉特集 Vol.9「イリノイ州ルート66の旅 時空を超えるオールドハイウェイ」を公開しました。この特集は、iPad などのタブレット端末に対応しているため、イリノイ州ルート66の観光スポットの「MAP」表示をクリックすると Google マップが立ち上がり、ドライブマップとしても利用できます。<http://www.risvel.com/magazine.php>

ルート66は1926年にアメリカ初の国道として誕生し、イリノイ州シカゴからカリフォルニア州サンタモニカまで8つの州をまたがる全長3,755キロの国道で、59年間の歴史の中、様々な文化をも生み出してきました。リスヴェルでは、1985年に廃線してもなお、かつての面影を得に色濃く残しているイリノイ州のルート66に焦点を当て、シカゴからチェイン・オブ・ロックス橋までの約400キロにある27の町や村を取り上げ、昔ながらのダイナーや、ルート66にちなんだミュージアム、アトラクションなどマザーロードとして人々の心に深く刻まれているイリノイ州のルート66を紹介しします。

ROUTE 1 : シカゴ～ポンティアック

およそ140キロのドライブルート。シカゴから日帰りもでき手軽にルート66を旅したい人にもお勧めのルートです。ルート66を旅する人が必ず立ち寄るシカゴのレストラン、のどかな地方都市の名物ホットドック、老舗レストランのフライドチキン、60年代の雰囲気が残るドライブイン、オールドアメリカに会える町並が楽しめます。

ROUTE 2 : トワンダ～スプリングフィールド

およそ150キロのドライブルート。アメリカ中西部のアンティークショップ、教会、レストランなど、のどかな田園景色を眺めながらルート66ゆかりの地を訪ねます。

ROUTE3 : ファーマーズビル～チェイン・オブ・ロックス橋

およそ90キロのドライブルート。ルート66のモーテルやレストラン、ドライブシアター、アメリカンカフェ、いくつものヒストリックタウンを巡ります。ミシシッピ川を渡ればミズーリ州です。

リスヴェル (Risvel) について

行きたいエリアや旅行期間から世界各地のニュースやイベント情報を検索することが可能な海外旅行情報サイト。編集部がセレクトした世界各地の情報を紹介する「エディターズチョイス」、旅好きのライターやカメラマンによる旅コラム「旅の扉」、旅行関連企業が発信する「新着ニュースイベント」、海外旅行関連のキャンペーン情報をまとめた「キャンペーン」など海外旅行に出かけたくなる最新の海外ニュースやイベント情報を掲載しています。<http://www.risvel.com/>